



2022年11月8日

各 位

上場会社名 森下仁丹 株式会社  
代表者 代表取締役社長 森下 雄司  
(コード番号 4524)  
問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 吉田 秀章  
(TEL 06-6761-1131)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	150	160	117	28.72
今回修正予想(B)	5,413	320	343	260	63.96
増減額(B-A)	413	170	183	143	
増減率(%)	8.3	113.8	114.6	123.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	4,703	143	155	115	28.29

#### 修正の理由

売上高については、かねてより参入していたジェネリック医薬品の分野で、2022年2月に日本国内における製造販売承認を取得した高脂血症用剤(一般名:オメガ-3脂肪酸エチル)が2022年6月に薬価収載され販売を開始し、また、当社グループの健康理念のもと、長年蓄積してきた原料調達ノウハウを駆使し、開発した当社独自の機能性素材であるローズヒップエキスや、銀粒仁丹に用いたコーティング技術を発展・応用させたシームレスカプセル製造技術を駆使したフレーバーカプセルの販売が堅調に推移しております。  
利益面においては、効率的な生産活動と研究開発投資に努めたこともあり、営業利益、経常利益、親会社株式に帰属する四半期純利益とも予想を上回る見込みとなりました。

なお、2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びウクライナ情勢による事業への影響が不透明であり、2022年5月11日に公表した予想値に変更はありません。ただし、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な不確定要素がございますので、予想数値と異なる場合があります。

以 上